



フールン・アイ

:カエデの章

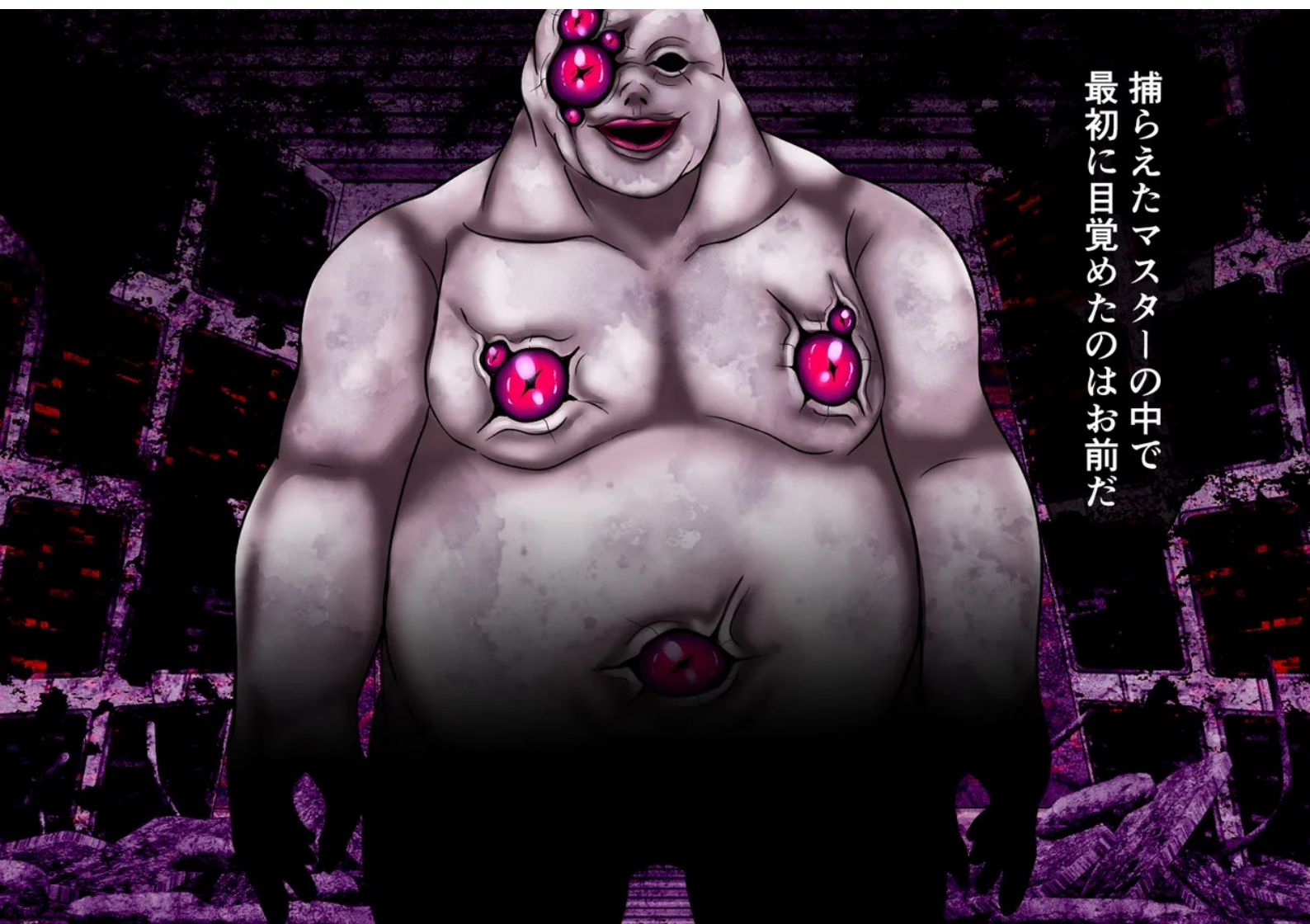








捕らえたマスターの中で
最初に目覚めたのはお前だ





なので、
お前から始めていくとしようか

最初に言わせてもらう

貴様らに話すことなど、何も無い



何か勘違いをしているな

別に尋問や拷問をする気はないし
お前が何かを話す必要もない



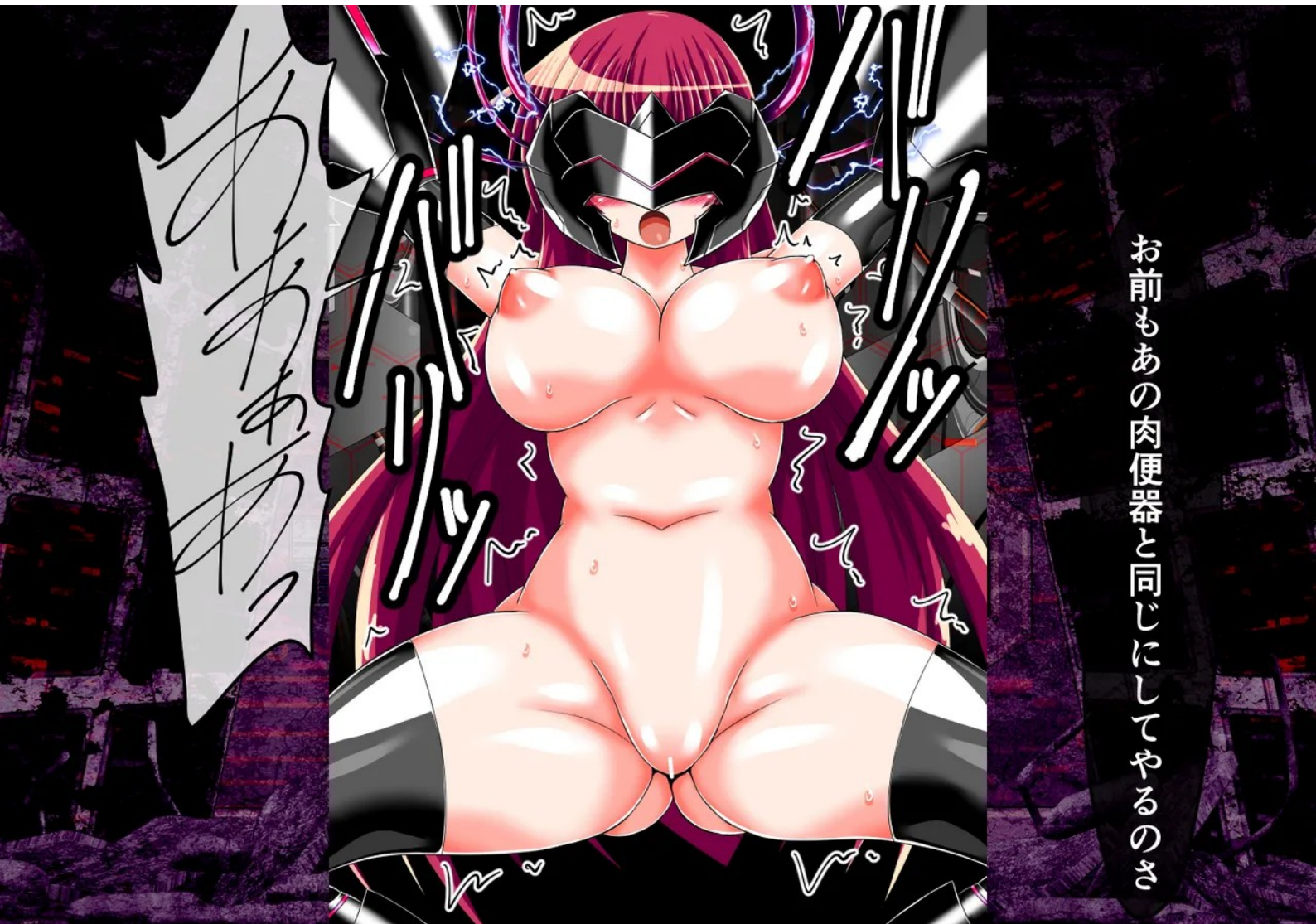
…?

では何を…



っ！

シオンという女がいただろう？





な…なんだ…!?
頭の中に映像が…



シオンの記憶が…
感覚が…

こ…これは…シオン!?



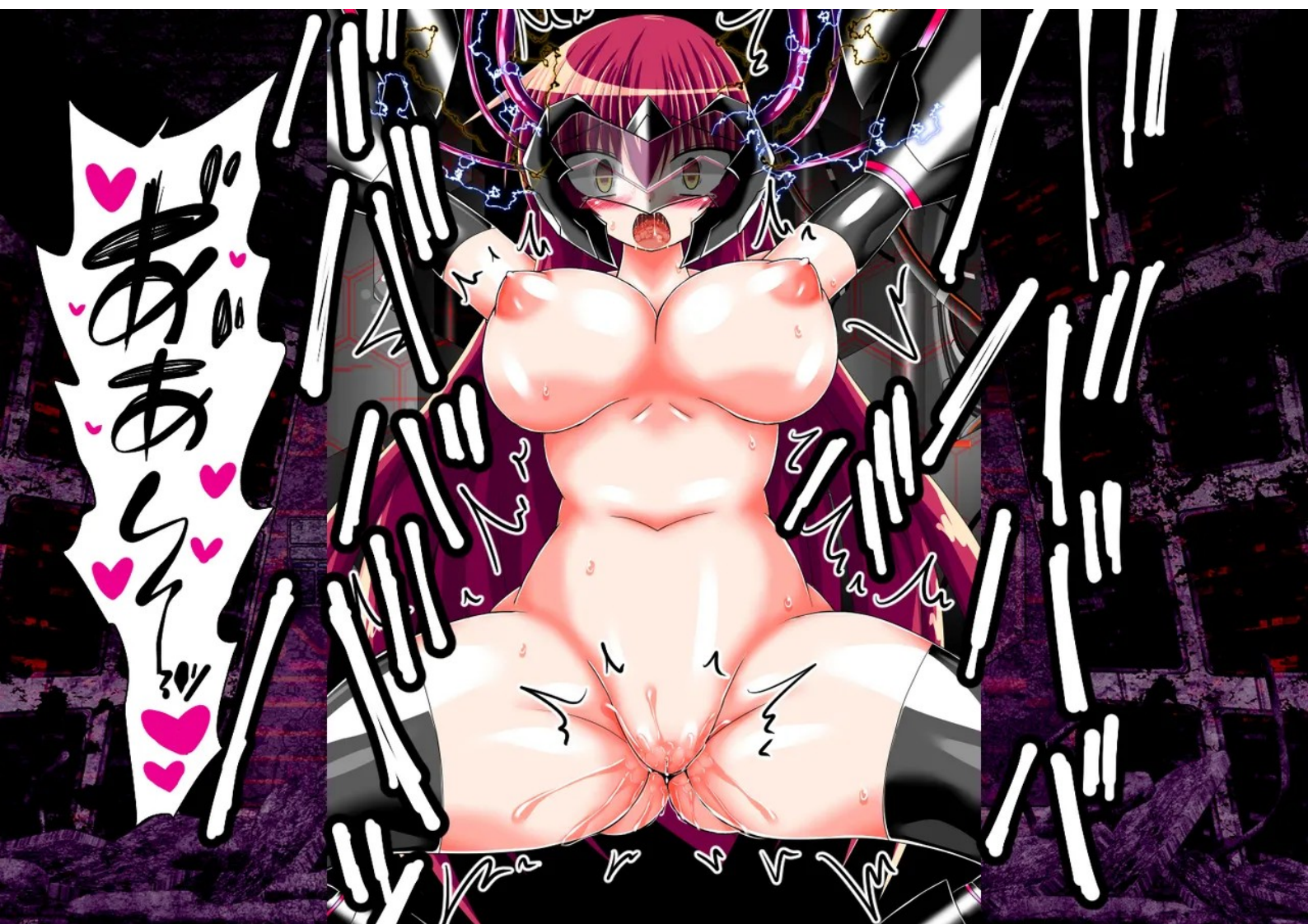
だ...だめだ...

イっ...イっ...イっ...イっ...イっ...

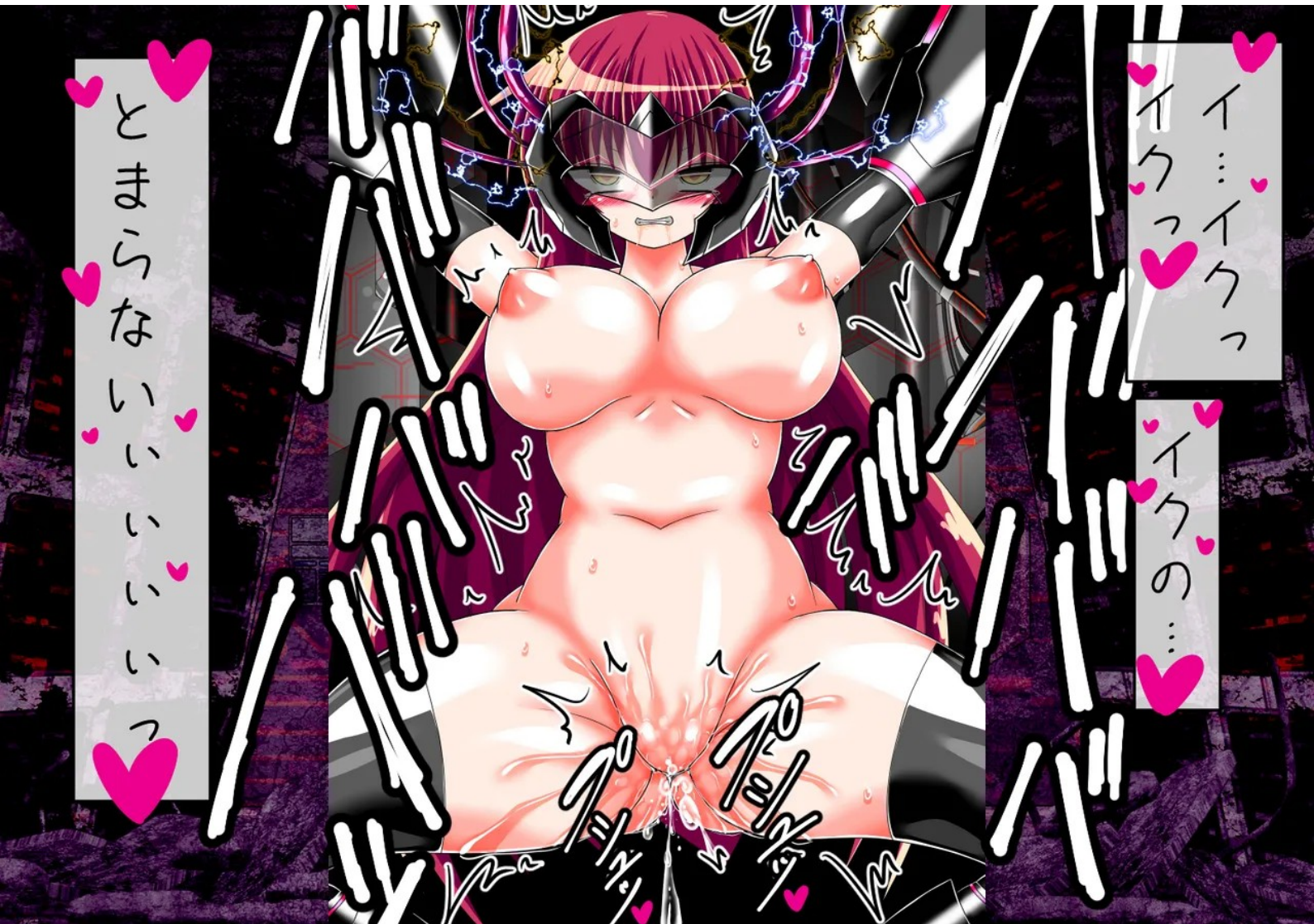
だ...だめだ...

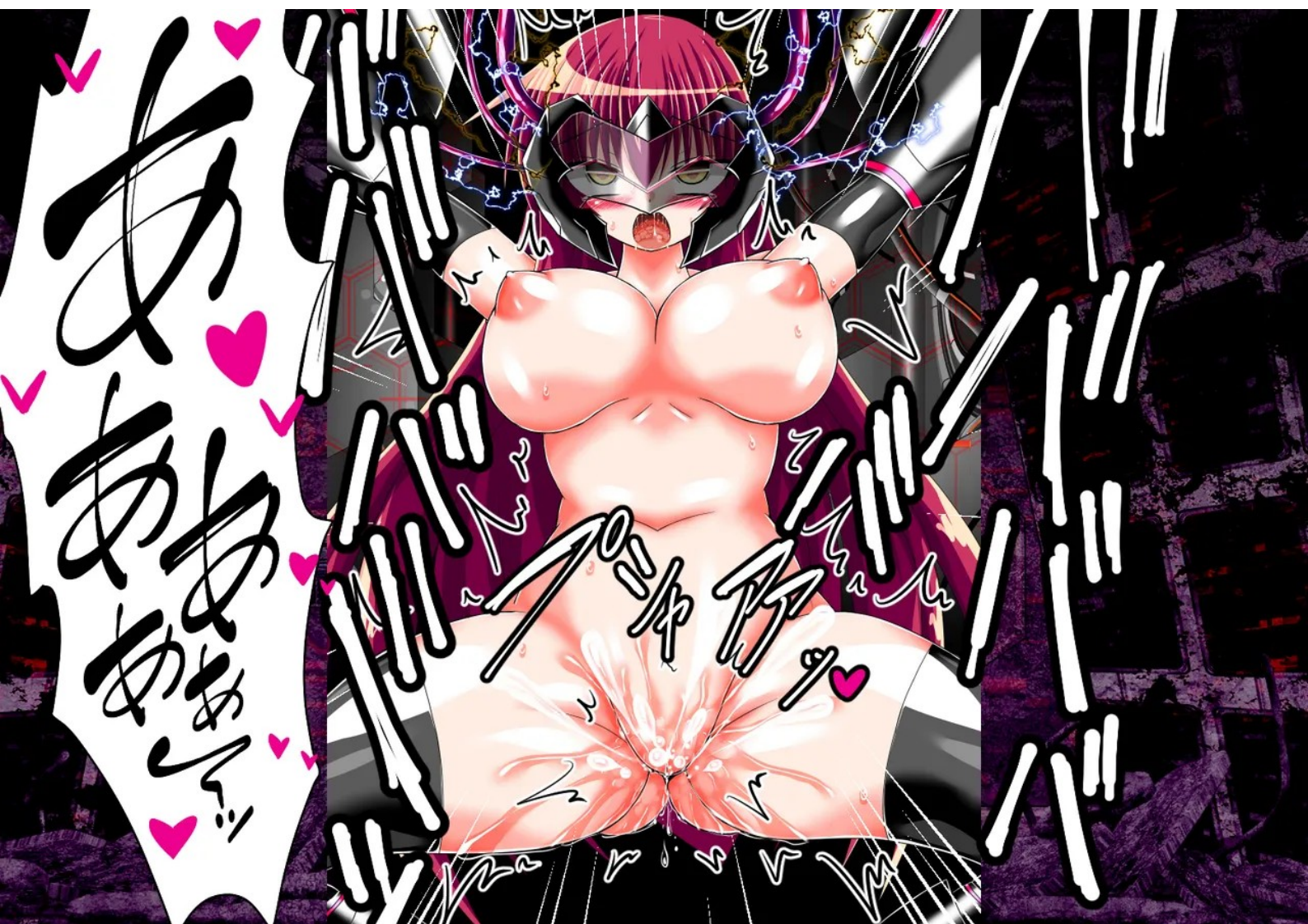
イっ...イっ...イっ...イっ...イっ...













よおーし、よくほぐれたな





では、いただくとしよう

ぬ
っ
♡

っ
ー



ひひ…どうした？
これから犯されるのが怖いかな？

怖くなどない…

マスターとなった時から……
否、騎士の家で生まれた時から
戦って死ぬ覚悟は出来ている

お前達に辱められることに……
今更恐怖など覚えるものか！

いい啖阿だ
やはりそういうところは
シオンとは違うな





ひひ…
処女を奪われたというのに
随分と艶のある声を出すなあ

な…なんだ…？



い…痛いはずなのに…

それが気にならなくなるくらい…っ



こちらも
少し強めに調整し過ぎたかな？



まあ、いいか
お前も痛がらずに
処女セックスを楽しめるものなあ





そう頑なにせずに楽しみめよ



折角初セックスなんだからなあ



そろそろ出してやるか
初の中出しを存分に味わえ

















おっ
おっ
おっ

お前も
いい肉便器になりそうだ

おっ
おっ
おっ

ひひ：最高の初夜だったぞ

おっ
おっ
おっ



では、ここのルールを説明しよう

お前は捕囚であり、我々の性奴隷だ

ここで生きていくためには
我らの庇護がなくてはならない



だから我らのことは『御主人様』と呼べ
わかったか？

断る

ほう…即答だな



当然だ
捕囚の身であろうと
私は騎士であることを捨てたつもりはない

お前達の奴隷として生きるくらいならば
死を選ばせてもらう



ならば望み通り…
と、言いたいところだが…
お前のような将来有望な
肉便器を殺すのは惜し過ぎる

だから、代わりの者に
死んでもらうでしょう

代わり…？



いたよなあ…
捕らえたマスターの中で、唯一の男が

レイヤ…!!

男を生かしておいても仕方がない
さっさと処分とするか





ま、待て！

わかった…従う！

ほう？
騎士様が我々の奴隷になるのかね

……騎士だからだ

私の意地のために
友を死なせてしまったなら
それこそ恥だ……

くひひ……御立派なことだ

よかろう
あの男は生かしておいてやる





その代わり
しっかり性奴隷としての務めを果たせよ

わ…わかった

くく…違うだろう？

…っ

わかり…ました…

…御主人様…

そうそう、それでいい

今は…従うしかない
どうにか隙を見て、皆を助けなければ…



では早速奴隷の仕事だ



俺のチンポを綺麗にしてみらうぞ

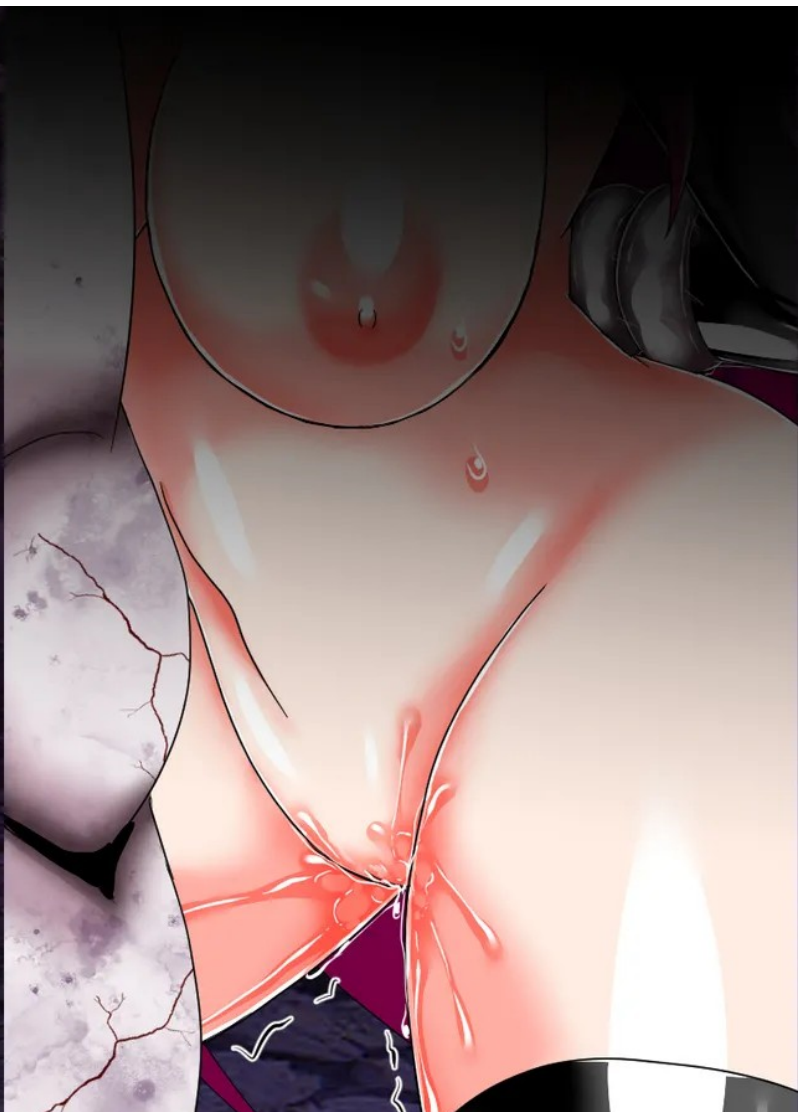


んんん…初めてにしては上出来だ



シオンの記憶をリンクさせて正解だったな

だが、お前も少しマンコが寂しいだろう





これを入れてやろう

こら、
止めていいとは言っていないぞ
続ける



よしよし…では、出すぞ





おっと、吐き出すなよ



そのまま呑み込め



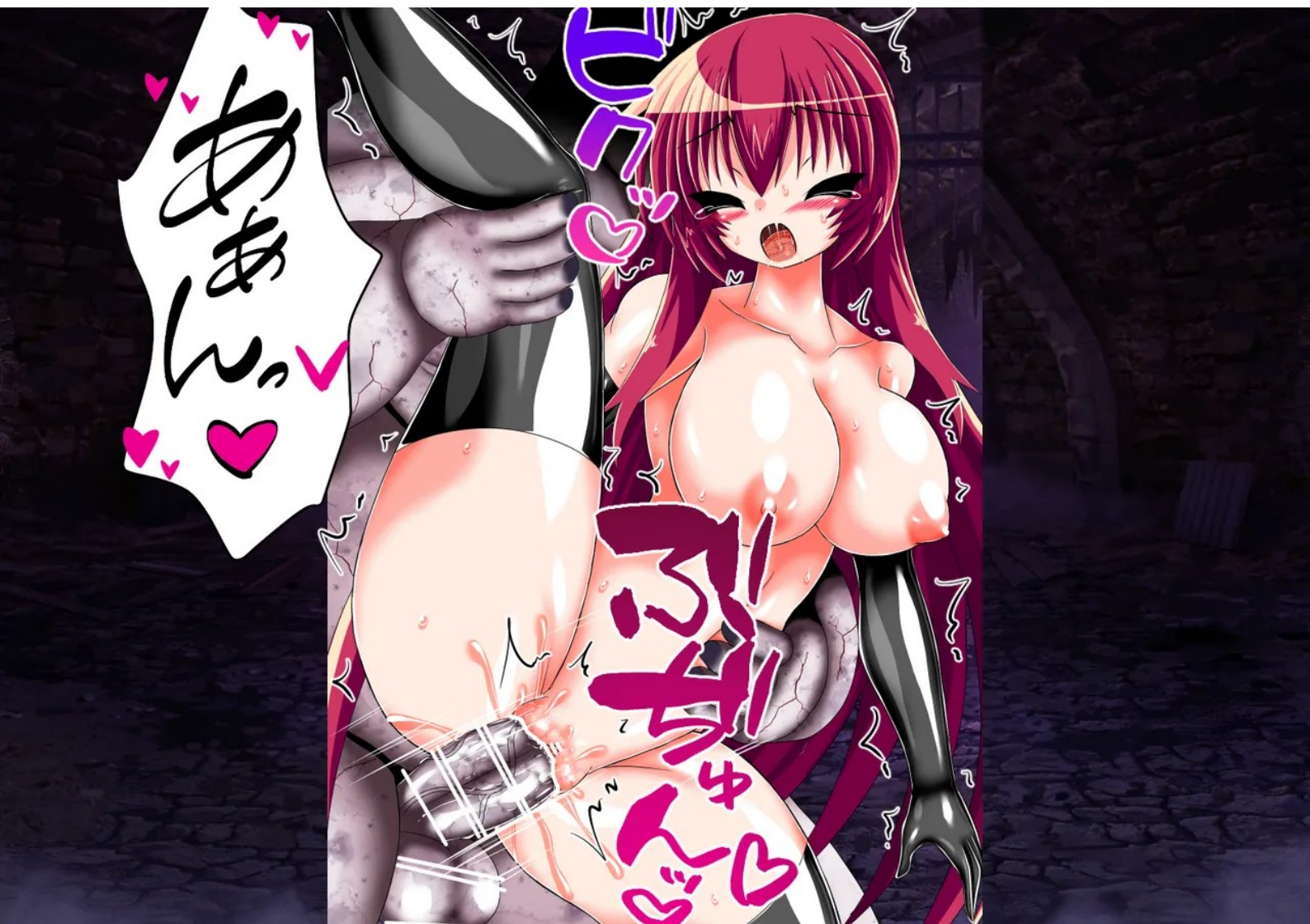
よし、いいぞお

精液の味を
しっかり覚えていけよ…ひひひ





じゃあ、今日の本番だ
いくぞ…



ひひ…いいぞお
最高の締め付けだ

お前はどうか、カエデ





御主人様の…

おチンポ様を

お…おマンコに突き込まれて…

子宮を…コンコンされるのが…



んあ
あ

ひひひ、そうか！

きっ
気持ちいいですうううっ

なら、その淫乱マンコに
大好物の精液を
たくさんくれてやらんとな！







A dark, atmospheric scene of a stone archway leading into a misty tunnel. The archway is constructed from rough-hewn stones and is partially covered by a metal grate. The interior of the tunnel is shrouded in thick, dark mist, with faint light sources visible in the distance. The floor is made of cobblestones, and some debris is scattered around. The overall mood is mysterious and foreboding.

あれから数日…

いい腰使いだぞ
シオンともまた違う良さだ



『御主人様』とのセックスが
脱出の機会を奪っていた！

昼夜を問わない激しいセックス…



終わるころには精魂尽き果て
気絶するように眠ってしまう

おかげで：
閉じ込められても
拘束されてもいないのに：

ここから一歩も
出ることが出来ないでいる





今日はこのまま
次のステップにいくとしよう





やゝやめろおおっ

ひひひ…
情けないなあ、騎士様

うう ああっ

ズン
ズン

浣腸されているだけで音を上げてなあ

う...ううううっ



ゴボーン
ゴボーン



おて...こんなものか



さあ、引き抜くぞ

急に引き抜かれたら――

ま、待ってくれ！

っ！？







綺麗なスライムにな
っているから安心しな

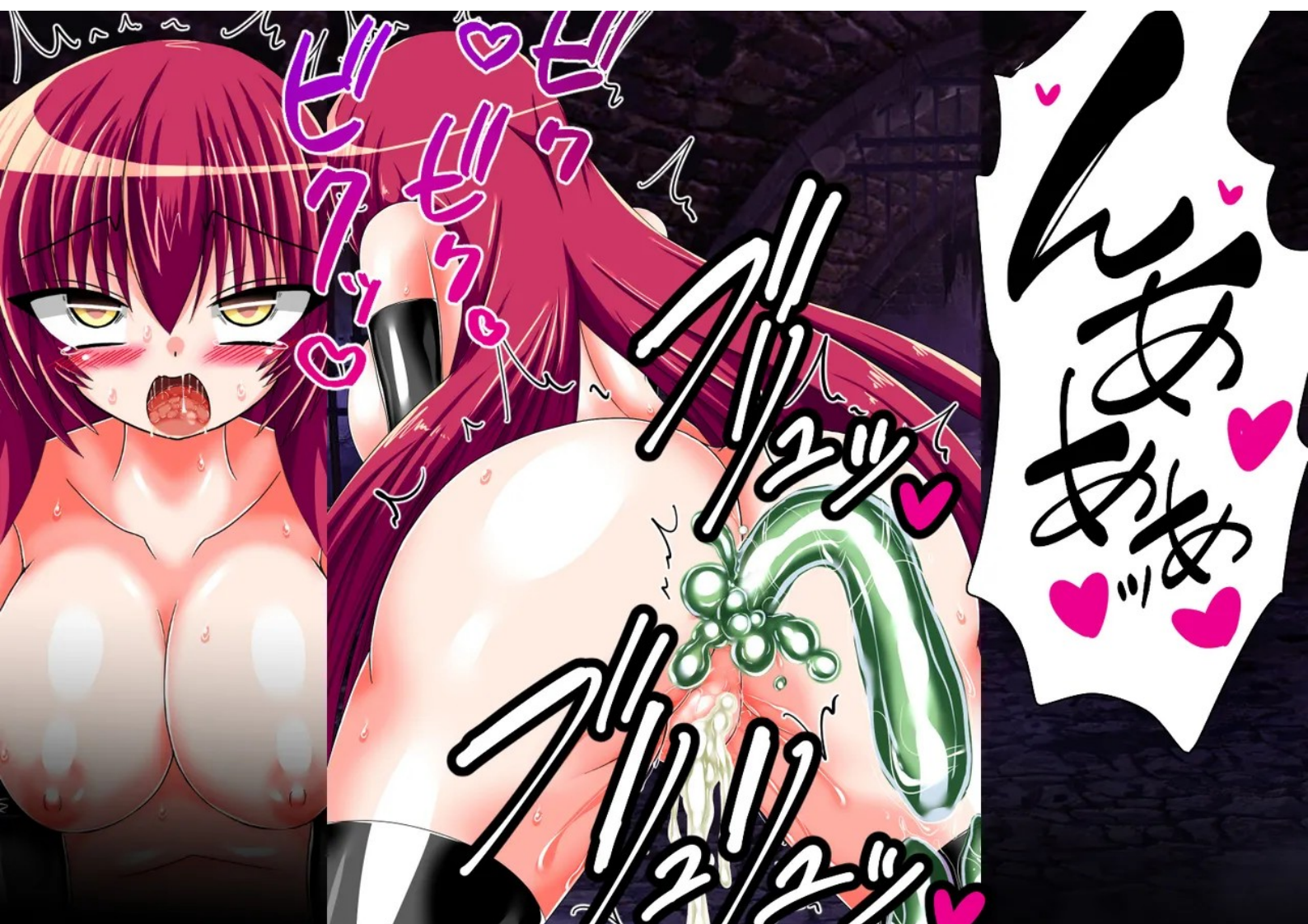
ひひひ…
しっかり見させてもらうさ
騎士様の脱糞をなあ…

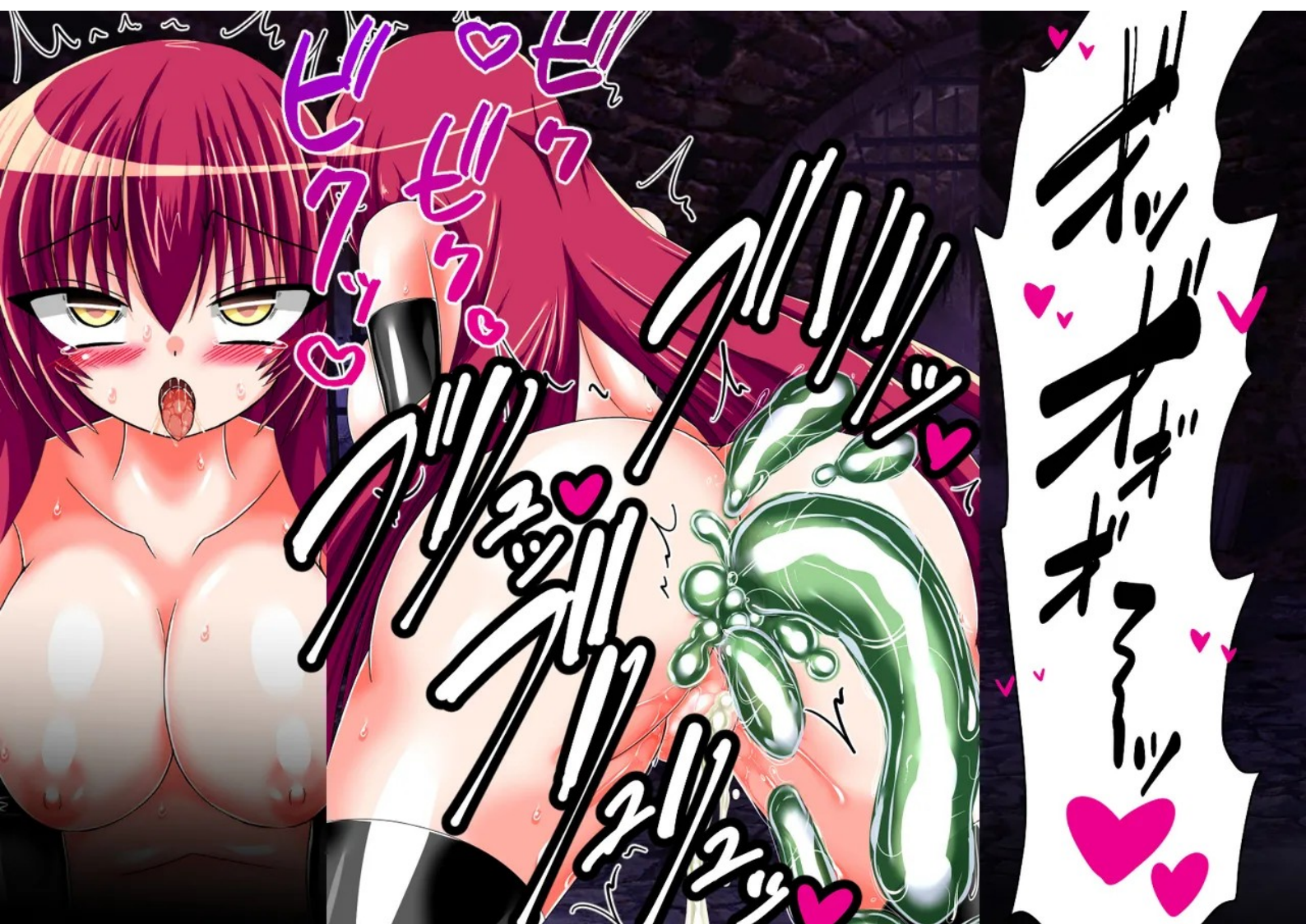
むっ

むっ

見るなあ
見ないでくれえええっ

あああ





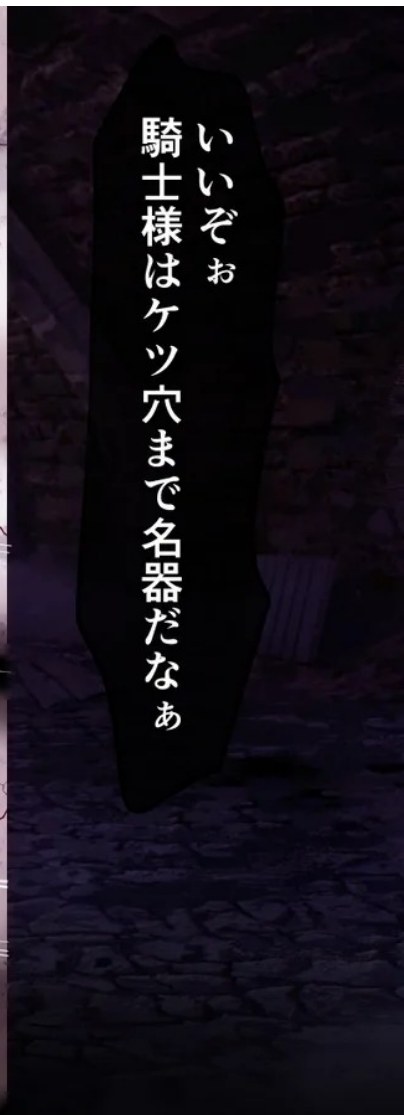


これでケツ穴も綺麗になったな



んじゃ早速出来たばかりの
ケツマンコを使わせてもらおうとするかねえ





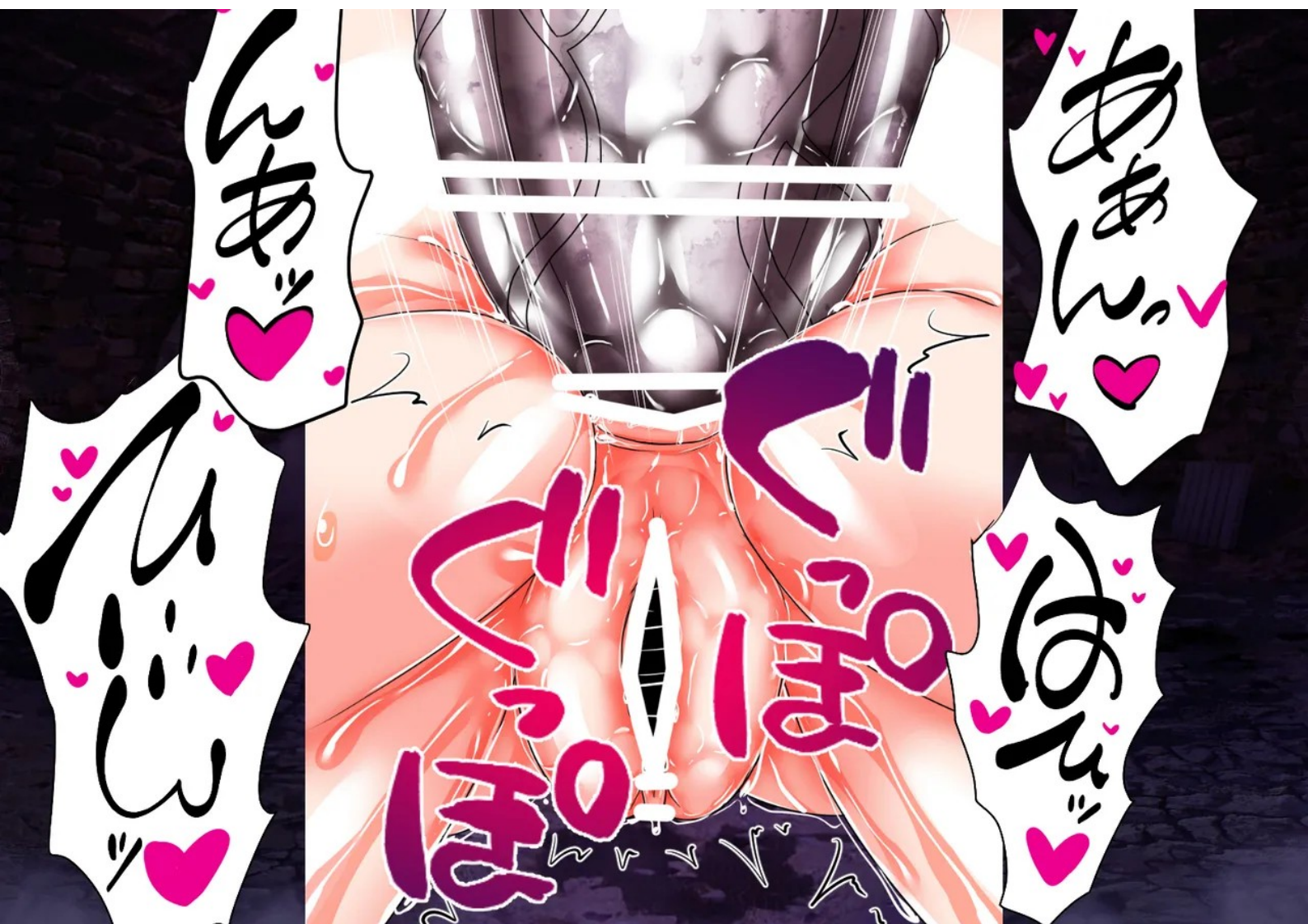
いいぞお
騎士様はケツ穴まで名器だなあ





これで次からは
どちらも楽しめるなあ







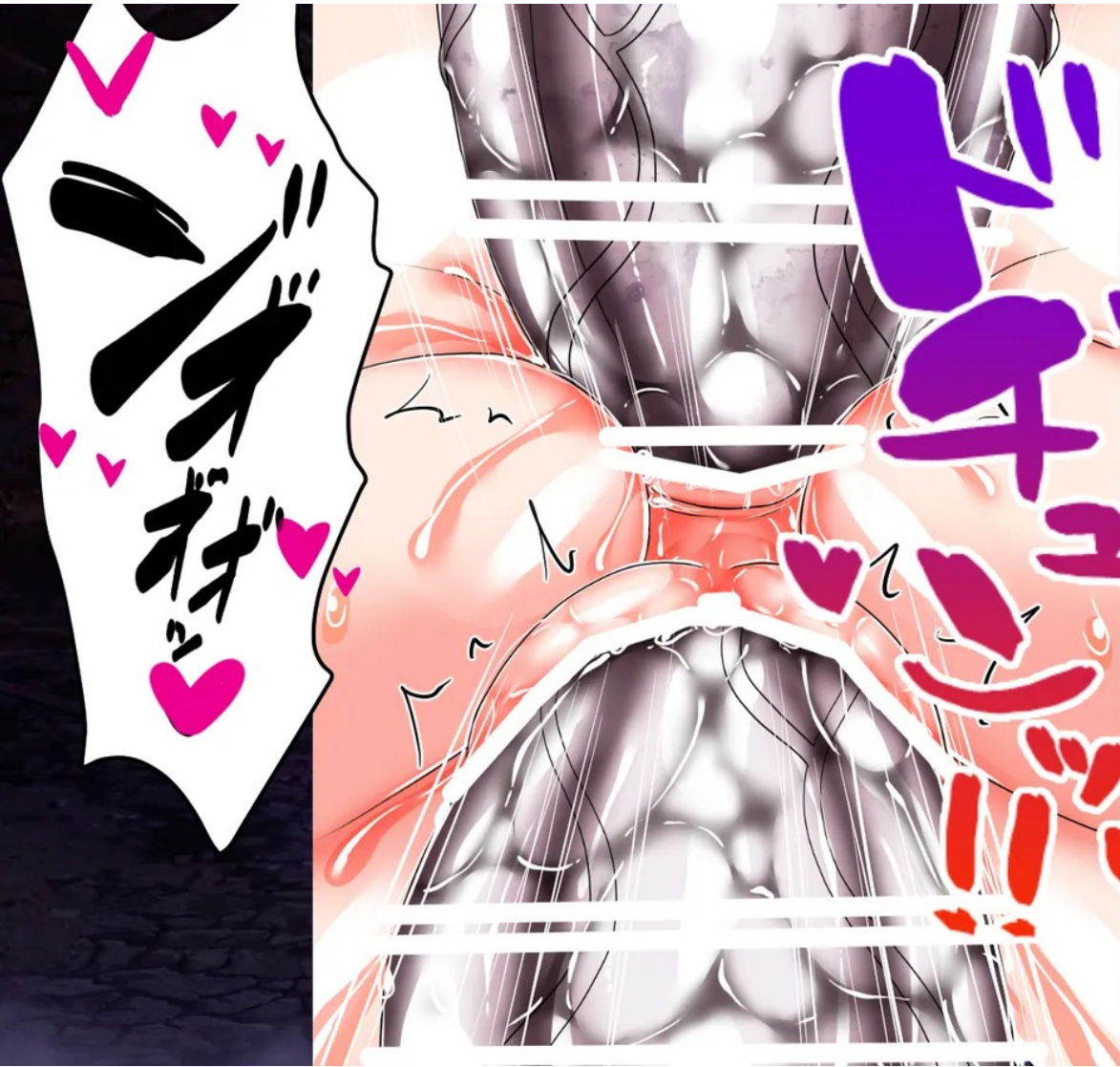
お前も
すっかりアナルセックスが気に入ったな

しかし、このままでは
マンコの方が寂しくないか？

な…なにを…

ずるい…♡

両穴同時に面倒を見てやる
と言っているのさ



ぐふふ…
人間同士のセックスでは
まず味わえんだろうなあ









新しいスーツ、良く似合っているよ

わたしとお揃いだね…フッフ ♡



シオン……
君は、ウォッチャーに従っているのか？

うん！
だって、わたしの大好きな御主人様だもの♡





な…何を言ってるんだ…!!

カエデさんもそうでしょ？

私は…御主人様に従っては

…っ
!?

な…なんだ…？

今、私は……当たり前のように…

あの方を御主人様と…



ん？
カエデさん、何もおかしいことは
言っていないよ

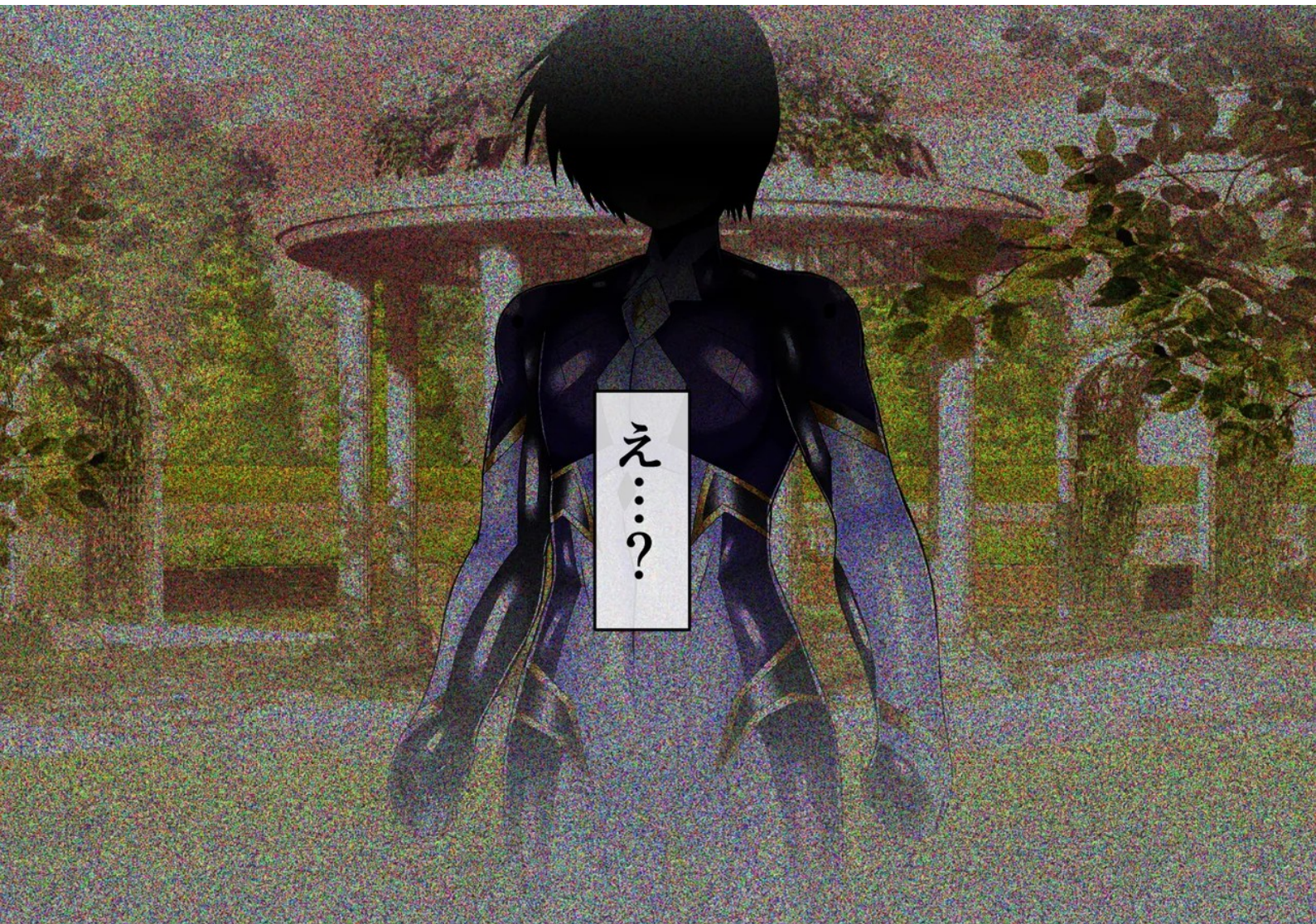
御主人様は御主人様でしょ？

わたし達が誰よりも愛している…
大好きな御主人様…
♡

ち、違う！

私が…私が愛しているのは…





な…なぜ…

どうして…

お前の名が…
顔が…
声が…
思い出せないんだ…？





よお

あ…っ♡

ご…御主人様…

久々の再会だな

はい！
カエデさんもわたしと同じ
御主人様の肉便器になってくれて
すごく嬉しいです

わゝ私はゝ



それはよかった

今日も俺の肉便器として
しっかり働いてもらうぞ、カエデ





胸の高鳴りが抑えきれない…っ

はやく…啜えたくてたまらない…っ

ドキ
ドキ
ドキ

わ、私は…
一体どうしてしまったんだ…？







こんなに…臭くて、苦いの…

おチンポ様のことで
頭がいっぱいになってしま…

ああ…美味しそう…

わたしもはやく喰えたいなあ…







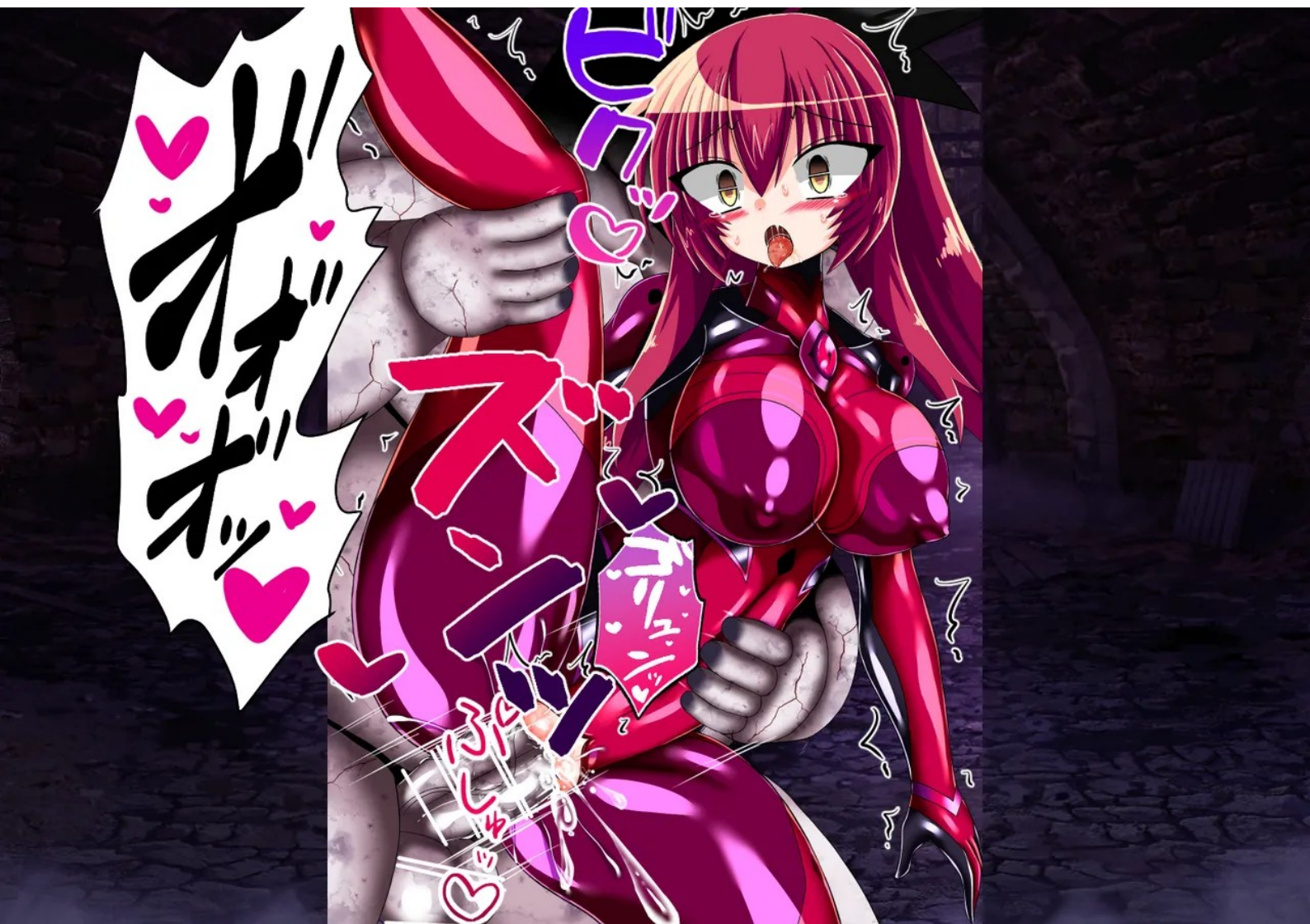


口を開けてみろ

くひひ...
残さず飲めるようになったな

うふふ...
えらいよ、カエデさん





なんだ、もういったのか？

チンポを捻じ込んでやったただけだぞ？

イ…いった…？



い…挿入れられただけ…なのに…？

そ、そんな…







全身をおチンポ様に
締め付けられているみたいで...

どう、たまらないでしょ？
おチンポ様と同じ臭いと触感...











お…お褒めいただき…光栄…です

腰使いも洗練されてきたなあ…ええ？

もきゅっ♡

ズグッ♡
ズグッ♡



ああ...っ

もっともっと...
全身を味わわせてもらおうぞお

御主人様のお望みのままに...

はい...







カエデさん、気分はどう？

ききもちいいいい

ビクビク

ぐいほ

ぐいほ

ぐいほ

マンコとアナルを
犯されるのがたまらない

カエデさんが一番好きなのは誰？

ご、御主人様っ♡



私を犯して愛してくれる
私達の大好きな御主人様ああっ♡

















ご…御主人様あ…

もっと…もっとカエデを犯してくれ…

ぐふふ…どうしようもない『元』騎士だ
完全にマゾブタだな





♡ ああ…おおい♡
♡ い♡

いいだろう…
望み通り、滅茶苦茶に犯してやるぞ







ひひ…でかい乳はいいなあ

んあ
あ
あ
あ

うわー



このサイズだ
射精量も相応よ

さあ、出してやる
覚悟しておけよ





ひひ…出した出した



今日はハハもど...

すっかりボテ腹じゃあないか



…と、言いたいところだが



あと一息出したりない

もう少し付き合ってもらおうぞ、くひひ







ま、まさか…

イルミンスルの上級魔導機も
ウオッチャーの手に落ちていたとは…

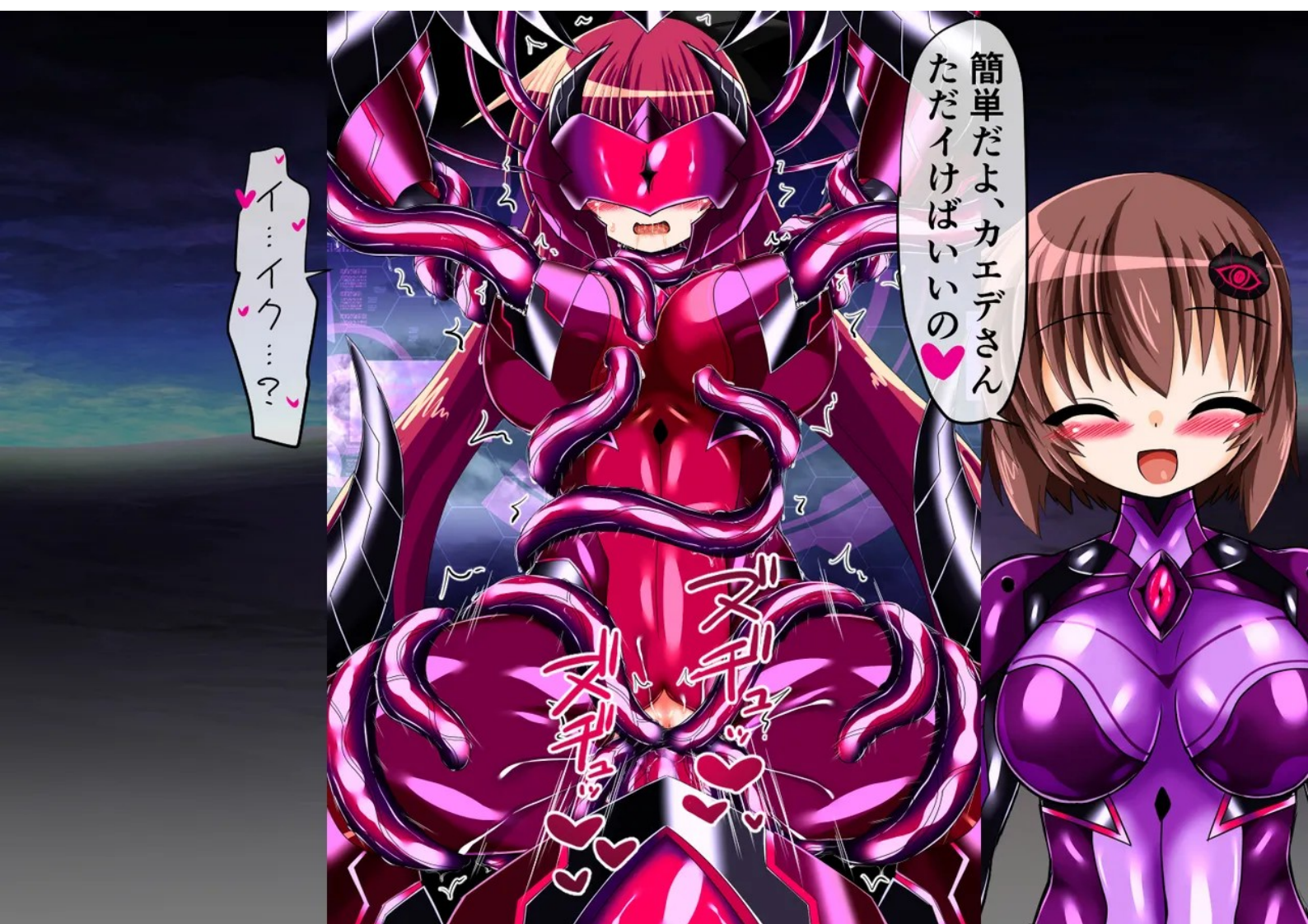
さあ、カエデ…敵を倒せ
俺のために

て…敵を…倒す…



ご…御主人様の…ため…

で、でも…どうやって…





そう、御主人様のことを思つて...











くひひ…
よくやったぞ、カエデ

お疲れ様
カエデさん

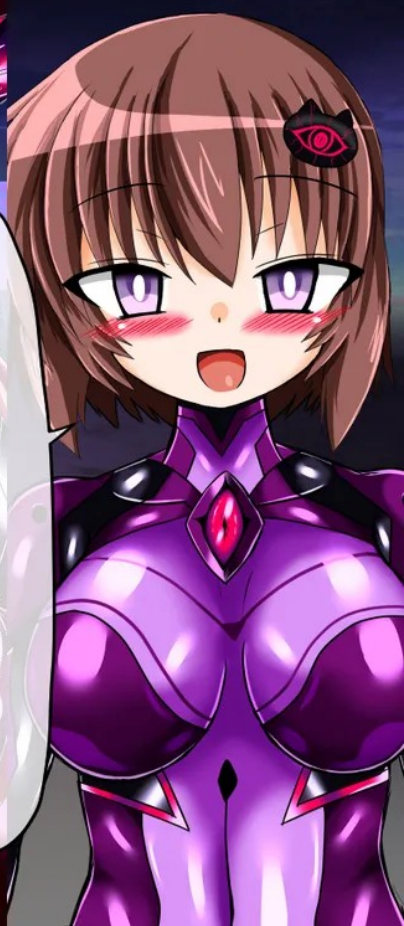
おっ
おっ
おっ

ゴッ
ゴッ
ゴッ

御主人様のために



これからも一緒に頑張ろうね



わたしたちの…
御主人様のために…



ああ…がんばろう…

To be continued...